

# 令和4年度 児童発達支援評価表【保護者様】

公表:令和5年1月13日

NPO法人にじ こども発達相談センターにじいろ

保護者数 59名 回収:20部 割合: 34 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動のスペースが十分に確保されているか	19	1			・確保されていると思います。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	20				・子どもの人数に合わせているのかなと思います。	・安全に療育ができるよう、今後も対応させていただきます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にされているか	19			1	・荷物を置く場所にシールを貼ってあり、自分の物を置くところが分かっています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	20				・トイレもいつもきれいです。 ・手洗いがしやすいそうです。	・定期的な掃除や除菌を行っています。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、児童発達支援計画が作成されているか	20					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的に支援内容が設定されているか	17			3		・ご利用者様にガイドラインの支援内容や支援項目を周知し、個別支援計画書を作成します。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	17	2			・無回答1	
	8 活動のプログラムが固定化しないよう工夫されているか	20				・クッキングが行事や季節に合わせてあって楽しいです。	・コロナウイルス感染対策のため、状況に合わせて実施させていただきます。
保護者への説明など	9 運営規定、利用者負担などについて丁寧な説明がなされたか	19	1			・活動に使った費用などの説明がありました。	・その都度説明させていただきます。ご不明点がございましたら、いつでもお尋ねください。
	10 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	17	1		1	・無回答1 ・活動が終わった後に、今日の活動の説明をしてくれるので分かりやすいです。	・利用児さんの成長に合わせて、計画案の変更をさせて頂いています。
	11 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)が行われているか	17	3				
	12 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解できているか	19	1			・子どもの成長している部分やこうして声掛けしたらいいなど、教えてほしい。	・相談する機会を設けます。いつでもお声がけください。
	13 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	1			・面談してほしいです。 ・子どものことを知りたいです。	・相談する機会を設けます。いつでもお声がけください。
	14 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	3	1	4	・働いているので、タイミングが合えばまた茶話会など参加してお話したいです。	・感染対策を行いながら茶話会を実施させて頂きました。来年度も感染対策を行いながら例年通り実施できるよう企画させていただきます。また、実施の際はご案内させていただきます。
	15 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されいるとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	19	1			・急な相談に対してもすぐに対応してくださり、感謝です。 ・相談して良かったと安心します。	・心配事や相談、悩み事など、いつでもご相談ください。個別にお話を聞く時間を設けます。
	16 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	1				
17 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	18	2			・ホームページでスケジュールを見るのが分かりやすいです。 ・活動の時の写真も見たいです。	・Facebookを使用し、事業所での活動の様子を配信しています。個人情報には十分に留意し、個人が特定されないように気を付けています。	

	18	個人情報の取扱いに十分注意されているか	16				無回答4	
非常時等の対応	19	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が行われているか	14	2			無回答4 説明がなかった気がします。	・緊急時や感染対策のマニュアルを作成しております。また、発生したことを想定して訓練も実施しております。 ・防犯訓練については、早急に訓練の実施ができるよう検討していきます。
	20	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	1			無回答4 親子で訓練し、勉強になりました。	・避難訓練は年に2回実施しています。通報訓練や引き渡し訓練も実施しています。
満足度	21	子どもは通所を楽しみにしているか	13	3			無回答4 車でお出かけする感じで、楽しく来ています。私も楽しいです。	・ご利用者が楽しく通所しながら必要な経験を積めるよう、今後も取り組んでいきます。
	22	事業所の支援に満足しているか	16				無回答4 満足しています。前より子どもが落ち着いて参加できるようになったと思います。	・嬉しいお言葉ありがとうございます。今後どうぞよろしくお願い致します。

ご協力ありがとうございました。

# 令和4年度 放課後等デイサービス評価【保護者様】

公表:令和5年1月13日

NPO法人にじ こども発達相談センターにじいろ

保護者数 65名 回収: 24部 割合: 36%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動のスペースが十分に確保されているか	22	2			・施設が新しくなって、待合室も快適です。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	21	3				
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	21		2	1		・今後は、トイレの段差やシャワー室などに手すりの設置を検討していきます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、放課後等デイサービス計画が作成されているか	23			1		
	5 活動のプログラムが固定化しないよう工夫されているか	23	1				
保護者 への 説明 など	6 支援内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされていたか	23	1				
	7 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解が出来ているか	23		1			
	8 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22	2				
	9 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	19	2	1	2	・送迎の時などで保護者の方といろいろな話ができて、事が、とてもプラスになっています。	・待合室の環境を整え、快適に過ごせるよう配慮いたします。
	10 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	1		4		・重要事項説明書にも記載がありますが、保護者様に周知できるように対応してまいります。
	11 子どもや保護者との意思の疎通や伝達のための配慮がなされているか	21	2		1		
	12 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制などの情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	20	2		2		・お便りはネットで閲覧できるよう、工夫しています。必要に応じて、書面でお渡しする事も可能です。
13 個人情報に十分注意しているか	21			3			

非常時等の対応	14	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18	2	1	3		・感染症対策のため、健康記録表を記入して頂いています。防犯訓練については今後実施できるよう、計画します。
	15	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われるか	22	1		1		・年に2回、避難訓練を実施しています。通報訓練や引き渡し訓練も実施しています。
満足度	16	子どもは通所を楽しみにしているか	19	3	1	1		・利用児さんが目的と期待を持って来所できるよう、努めてまいります。
	17	事業所の支援に満足しているか	23	1			・いつも楽しく通所させて頂いています。ありがとうございます。 ・いつもきめ細かい対応してくださって、感謝しています。 ・いつも丁寧に関わってくださって、ありがとうございます。	・温かいお言葉ありがとうございます。

ご協力ありがとうございました。

# 令和4年度 児童発達支援自己評価【職員向け】

公表：令和5年1月13日

NPO法人にじ こども発達相談センターにじいろ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2 職員の配置数は適正であるか	○		・利用児さんの人数や特性によって、職員の配置を調整しています。	・今後も、安全に療育ができるよう適切な人員配置に努めます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にされて	○			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか。	○		・今まで以上に換気、消毒を徹底し加湿器や空気清浄機なども設置しています。	・活動後は室内の掃除や拭き取り、除菌などをしっかり行い、感染対策を実施しています。 ・活動中は常に換気を行っています。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	6 保護者向け評価表により、保護者などに対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	○		・行事ごとにアンケートを行っています。	・その都度検討し改善してまいります。
	7 事業所向け自己評価及び保護者向け評価の結果を踏まえ、事業所としての自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		・保護者様の評価の結果を踏まえて、職員で話し合いを実施して支援のあり方や改善するべき点を見直していきます。その結果をホームページにて掲載しています。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
	9 職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		・リモートにて毎月法人で研修会を実施しています。各グループの療育の様子、課題等出し合い検討、報告する時間を設けています。	・感染対策を行いながら、リモートなどを活用し実施していきます。 ・今後も事業所間で定期的に研修会を実施していきます。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適正に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画書を作成しているか	○			
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	12 児童発達支援計画書には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上、具体的な支援内容が設定されているか	○			
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		・グループ担当が作成し、他の職員に確認してもらいアイデアや助言を出し合いながら完成させ実施しています。	・療育会議で共有したことを参考にしながら、活動プログラムを立てています。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		・法人内の研修等により、活動内での新しいアイデアを出し合い、取り入れています。	・療育会議で共有したことを参考にしながら、活動プログラムを立てています。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		・専門職と連携を取りながら、作成しています。	
17 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる内容や役割分担について確認をしているか	○		・活動前に打ち合わせを行い、利用児さんがスムーズに活動に参加できるように役割分担など確認を行っています。		

※裏面もあります

	18	支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○		・毎回反省会を実施し、情報共有や支援の振り返り・課題などを共有しています。	・次回の活動の時にどのように今回の反省を活かすことが出来るのかをより具体的に話し合いを行えるようにしていきます。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		・必ず記録に残すようにしています。	・業務内で記録が記入できるよう業務改善を行っています。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		・療育後の反省会などで専門職の意見も取り入れ検討しています。	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参加している	○			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			
	23	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等で、支援内容などの情報共有を相互理解を図っているか	○		・コロナウイルス感染対策を行いながら、保育所等訪問支援を実施することが出来ました。	・感染対策のため、1時間の訪問や入室の制限、共有の時間を別に設けるなどの工夫を行い、定期的にも実施できました。
	24	移行支援として小学校や特別支援学校(初等部)との間で、支援内容の情報共有と相互理解を図っているか	○		・保育所等訪問支援での情報共有、担当者会議や臨時の話し合いの場などを設定し情報共有をすることが出来ました。	
	25	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			
	27	日頃から子どもの状況を保護者に伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		・振り返りの時間を活用して、ご家庭や園での様子などをお伺いしています。その中で課題を確認し、職員間でも情報共有しています。	
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○			
保護者への説明責任等	29	運営規定・利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	30	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画書の同意を得ているか	○			
	31	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		・ご相談しやすいよう振り返りの際に必ず最近の利用児さんの様子をお聞きするようにしています。必要に応じて別日を設定しじっくりとご相談していただき、場合によっては専門職や関係機関の紹介を行っています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等の等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		・感染対策を行いながら、事業所で実施することができました。	・茶話会やペアレントトレーニング研修会などを実施しました。来年度も引き続き実施します。
	33	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		・ご相談しやすいよう振り返りの際に必ず最近の利用児さんの様子をお聞きするようにしています。必要に応じて別日を設定しじっくりとご相談していただき、場合によっては専門職や関係機関の紹介を行っています。	
	34	定期的に会報等発行し、活動の概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		・毎月1回お便りの発行や、活動に応じては事前に公式LINEにて発信できるよう工夫しています。	・お便りはペーパーレス対応のため、公式LINEでお知らせしています。いつでも確認ができるため、保護者様からも好評をいただいています。
	35	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○		・個人情報記載されている書類等は、破棄する際は必ずシュレッダーを活用しています。	

非常時等の対応	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		・PECSの活用や電子機器を使いながら伝達できるようにしています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか		○	・今年度も感染対策の為、ご招待することが出来ませんでした。 ・周囲にお住まいの方との関りが少ないです。	・地域の方々に参加していただけるよう感染対策などを行いながら実施できる方向で計画をしています。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練、救出その他必要な訓練が行われているか	○			
	40	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○		・児童票に予防接種の状況を記載する欄を設けています。	
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	○			
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		・ヒヤリハットが発生した場合、記録に残し報告する場を設けています。また、いつでも確認できるようにしています。	
43	虐待防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		・虐待防止に関する研修会に毎年参加して、職員に伝達講習を行っています。	・今年度の研修会はリモートで実施されると案内がありました。研修を受講後、職員に伝達講習を行います。	

ご協力ありがとうございました。

令和4年度 放課後等デイサービス自己評価【職員向け】(集計結果)

公表:令和5年1月13日

NPO法人にじ こども発達相談センターにじいる

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		・十分な広さを確保できています。	
	2 職員の配置数は適正であるか	○		・人数に応じて、調整しています。	・活動内容や利用児さんの人数に合わせて、調整しています。安全に療育ができるよう、今後も努めます。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	5 保護者向け評価表により、保護者などに対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	○		・情報を共有し、改善に努めています。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		・公開しています。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○		・仕組みはあるので、もっと活かすことができたいと思います。	・実施できていません。 ・外部の方からの率直な意見を聞く機会があったらいいと思います。 ・今後、早急に改善していきます。
	8 職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		・研修の機会を積極的に設けています。 ・リモートにて、各月の各グループの様子など療育会議を実施しています。	・療育会議や事例検討会などを定期的に行っています。今後もより良いサービスを提供できるように努めます。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適正に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		・必要に応じて、検査を実施しています。	・必要な検査を実施できるよう、専門職のスキルアップも図っています。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	○		・長期休みの時間変更や季節ごとの行事など工夫し、実施できています。	・コロナウイルス感染対策のため、施設外活動に制限があります。工夫しながら必要な経験が積めるよう、努めます。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる内容や役割分担について確認をしているか	○			
	16 支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○		・毎回反省会や利用児さんの様子などを情報共有を行うようにしています。また、保護者様からご相談された内容も情報共有しています。	・次回にどのように対応するか等具体的に話し合いを行い、今後に活かしていけるようにしていきます。 ・金曜日の運営時は、勤務時間の都合でその日のうちに完了する事が難しいです。業務の改善を行います。
	17 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		・毎回ご利用時の様子など必ず記録をとるようにしています。保護者様とのモニタリングなどすべて記載しています。	・業務内で記録が記入できるよう業務改善を行っています。
18 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		・振り返りなど保護者様とモニタリングを行い、必要に応じて再検討しています。		



	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者への連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画している	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		・担当者会議や保育所等訪問時に必要な情報など伝えています。	
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所などとの間で情報共有と相互理解に努めているか	○		・当法人は児童発達支援事業所も運営しています。就学前の様子など連携が取れるようにしています。 ・相談支援事業所や通園していた園などに保護者の許可を得て連絡を取らせていただく事もあります。	
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等への移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	○		・実績はありませんが、情報収集など行っていると思います。	
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		・担当者会議などで情報共有を行っています。また、当時法人でも児童発達支援の提供を行っており、継続してご利用の方も多く連携が取りやすい環境にあります。	
	25	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		・コロナウイルス感染対策のため、開催機会が減っていますができるだけ参加しています。	・リモート研修へ積極的に参加します。
	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	○		・利用時には毎回振り返りを行っています。	・振り返りの中で、相談事や悩み事の共有を行っています。ご相談内容によって、別日でじっくりお話を聞く機会も設けます。
	27	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		・年に3回、テーマを決めて研修会を実施しています。	・今年度から取り組みました。来年度も引き続き実施します。
	28	運営規定・利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		・書面にて、詳しくお知らせしています。	
保護者への説明責任	29	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		・振り返りの時間などで利用見さんのご家庭や学校での様子を必ずお聞きするようして、いつでもご相談できるようにしています。	
	30	父母の会の活動を支援したり、保護者会の等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		・感染対策をしっかり行いながら、茶話会を開催しました。	・感染対策を十分に行いながら企画実施できるようにしていきます。
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	32	定期的な会報等発行し、活動の概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		・公式LINEやホームページを活用し、情報発信にも努めています。	・お便りだけでなく、事前に公式LINEでお知らせしたり出欠の確認を行ったりしています。
	33	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○		・個人情報に記載されている書類等は、破棄する際は必ずシュレッダーを活用しています。 ・保管や処分する文書等、ルールに沿って取り扱っています。	
	34	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		・支援終了後、必ず振り返りを実施し様子の説明などをさせて頂いています。意思の疎通など配慮が必要なご利用者様には電子機器を活用しております。	・必要に応じて、コミュニケーション方法の獲得のためにPECSを実施しています。
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか	○			・今年度も新型コロナウイルスの感染対策からご招待する事ができませんでした。来年度は、感染状況に合わせて実施していきます。
	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		・感染症対応マニュアルをいつでも確認できるようにしています。 ・職員全体へ周知するため、チャットにて記録と情報共有を行っています。	・さすまた等、常備されていません。防犯訓練も実施していません。早急に防犯訓練が実施できるよう、計画します。

非常時等の対応	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練、救出その他必要な訓練が行われているか	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練を実施しています。また、電話連絡・公式LINEでの連絡なども訓練内容に含まれています。</li> <li>・様々な状況に対応できるよう、シミュレーションや訓練を行っています。</li> </ul>	・避難訓練だけでなく、通報訓練や引き渡し訓練も実施しています。
	38	虐待防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年研修会に参加し、伝達講習を行っています。</li> </ul>	・今年度の研修会もリモートで実施されると案内がありました。研修を受講後、職員に伝達講習を行います。
	39	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者への確認を必ず行っています。</li> </ul>	
	40	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリハットが発生した場合、記録に残し報告する場を設けています。また、いつでも確認できるようにしています。</li> </ul>	

ご協力ありがとうございました。